

## <報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和5年11月30日

### 毎月勤労統計調査結果 令和5年9月分・令和5年夏季賞与 ～9月の現金給与総額は2か月連続のマイナス～

毎月勤労統計調査は、労働時間及び雇用の変動を明らかにすることを目的に実施する国の重要な調査です。

9月の現金給与総額は、246,939円（前年同月比0.8%減）となり、2か月連続のマイナスとなりました。総実労働時間は、129.2時間（前年同月比1.4%減）となり、4か月連続のマイナスとなりました。常用労働者数は、2,244,685人（前年同月比0.4%増）となり、2か月ぶりのプラスとなりました。

#### 1 賃 金

現金給与総額は、246,939円（前年同月比0.8%減）となり、2か月連続のマイナスとなりました。

物価変動の影響を除いた実質賃金は、前年同月比4.0%減となりました。

現金給与総額の前年同月比について主な産業では、製造業0.3%増、卸売業・小売業4.2%増、医療・福祉13.7%減となりました。

なお、就業形態別の現金給与総額は、一般労働者は344,668円、パートタイム労働者は102,963円でした。

	金額	前年同月比	
現金給与総額	246,939円	-0.8%	2か月連続マイナス
定期給与	244,658円	-0.4%	5か月連続マイナス
所定内給与	228,331円	-0.4%	2か月ぶりマイナス
所定外給与	16,327円	-1.0%	3か月連続マイナス

## 2 労働時間

総実労働時間は、129.2 時間（前年同月比 1.4%減）となり、4 か月連続のマイナスとなりました。

総実労働時間の前年同月比について主な産業では、製造業 0.2%増、卸売業・小売業 2.7%増、医療・福祉 7.0%減となりました。

なお、就業形態別の総実労働時間は、一般労働者は 163.0 時間、パートタイム労働者は 79.3 時間でした。

	時間	前年同月比	
総実労働時間	129.2 時間	-1.4%	4か月連続マイナス
所定外労働時間	8.8 時間	-10.3%	12か月連続マイナス

## 3 雇 用

常用労働者数は、2,244,685 人（前年同月比 0.4%増）となり、2 か月ぶりのプラスとなりました。

常用労働者数の前年同月比について主な産業では、製造業 0.1%増、卸売業・小売業 0.8%増、医療・福祉 1.2%増となりました。

なお、一般労働者は 1,335,230 人、パートタイム労働者は 909,455 人で、パートタイム労働者の比率は 40.5%（前年同月差 0.9 ポイント減）でした。

	人数	前年同月比	
常用労働者数	2,244,685 人	0.4%	2か月ぶりプラス

### 【参考】

- ・毎月勤労統計調査（令和 5 年 9 月分）の埼玉県の調査結果（確報値）です。
- ・調査結果の数値は特に記載がある場合を除き、事業所規模 5 人以上、調査産業計の数値です。
- ・指数は基準時（令和 2 年平均）を 100 とした数値です。
- ・前年同月比は指数等により算出した前年からの増減率のため、実数から算出した増減率とは一致しない場合があります。ただし、1 賃金の表中にある所定外給与の前年同月比は実数から算出した値になります。
- ・今回の調査対象事業所数は 1,370 事業所、回答事業所数は 961 事業所、回収率は 70.1%です。

## 特別掲載

令和5年6月から8月の3か月間に支給された夏季賞与（事業所規模30人以上）は、支給労働者1人平均支給額\*が337,849円（前年比5.7%増）となり、2年ぶりプラスとなりました。所定内給与に対する割合は1.05か月分（前年差0.02か月分減）となり、2年連続マイナスとなりました。

なお、全事業所における賞与を支給した事業所の割合は88.5%（前年差0.5ポイント増）となり、4年連続プラスとなりました。

平均支給額の前年比について主な産業別にみると、製造業0.2%増、卸売業・小売業1.6%減、医療・福祉4.7%増となりました。

	埼玉県	
	金額	実数の前年比
支給労働者1人平均支給額	337,849円	5.7%

\*「支給労働者1人平均支給額」とは、賞与を支給した事業所の全常用労働者（当該事業所で賞与の支給を受けていない労働者も含む）についての1人平均賞与支給額です。

この統計に関するホームページアドレス

『彩の国統計情報館』毎月勤労統計調査（月報、年報）のページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0206/a031/index.html>